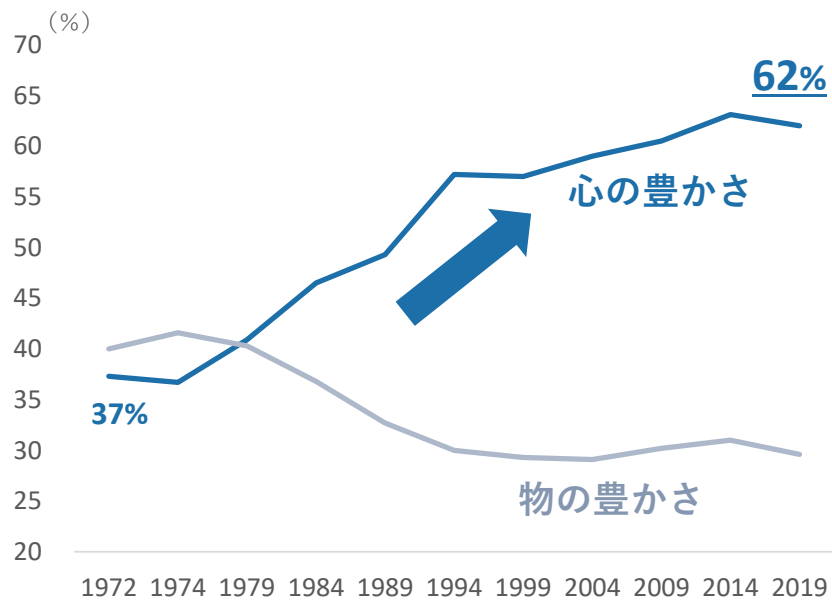

コンソーシアム

2-1 価値観の変化

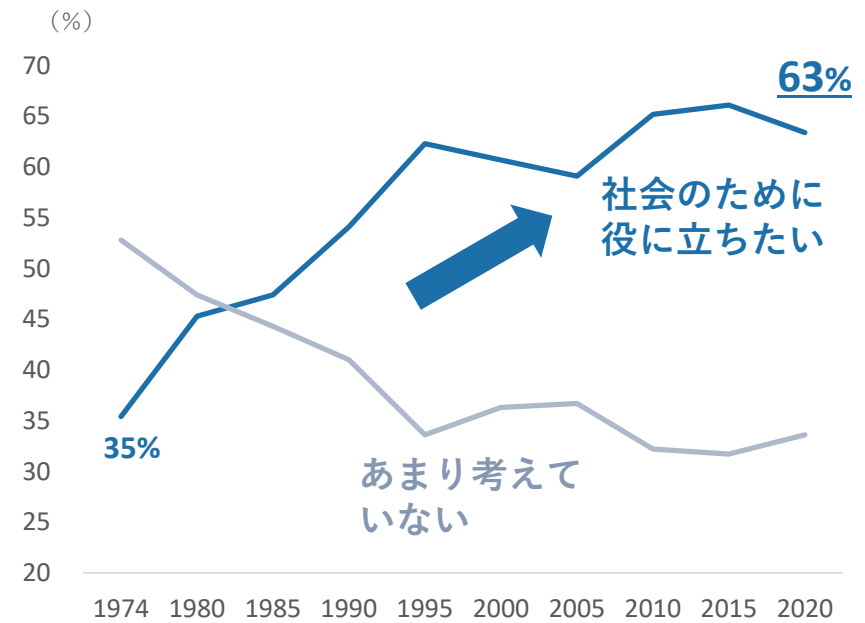
💡 人々の価値観が変化しており、この傾向は今後も継続すると考えられる

心の豊かさが重視されている



(参考) 内閣府実施「国民生活に関する世論調査」より

社会への貢献意識



(参考) 内閣府実施「社会意識に関する世論調査」より

2-2 経済的側面から見た価値観の変化

消費・利益ベース



- ・ 安い、美味しい、早いから買う
- ・ 儲かるから投資する

ヒト

モノ

カネ

情報

共感ベース



- ・ 応援しているから買う
- ・ 活動に共感するから投資する

ヒト
モノ
カネ
情報



共感

多様性

思いやり

やさしさ

消費・利益ベース
の考え方が大きい

今までの社会

価値観の
変化

消費・投資行動の基準

これからの社会

共感ベースの
考え方が広がっ
てくるのでは

2－3 社会課題への挑戦

(株) Age Well Japan



- 2020年設立
- シニア世代のウェルビーイングを実現する孫世代の相棒サービス事業を展開

• 事業例～孫世代の相棒サービス もっとメイト～

20～30代のスタッフがシニア世代に、スマートフォンやパソコンの個別レクチャーや、散歩やお出かけ、趣味のお供など、多岐にわたる内容を実施



認定NPO法人 全国こども食堂支援 センター・むすびえ



- 2018年設立
- こども食堂の支援を通じて、
- 「誰も取りこぼさない社会をつくる。」を目標に事業を展開

• 事業例～地域ネットワーク支援事業～

全国各地の地域ネットワーク団体（準備会等を含む）の方たちをパートナーとして、全国の各現場の現状や課題について学びの実施等の支援を実施



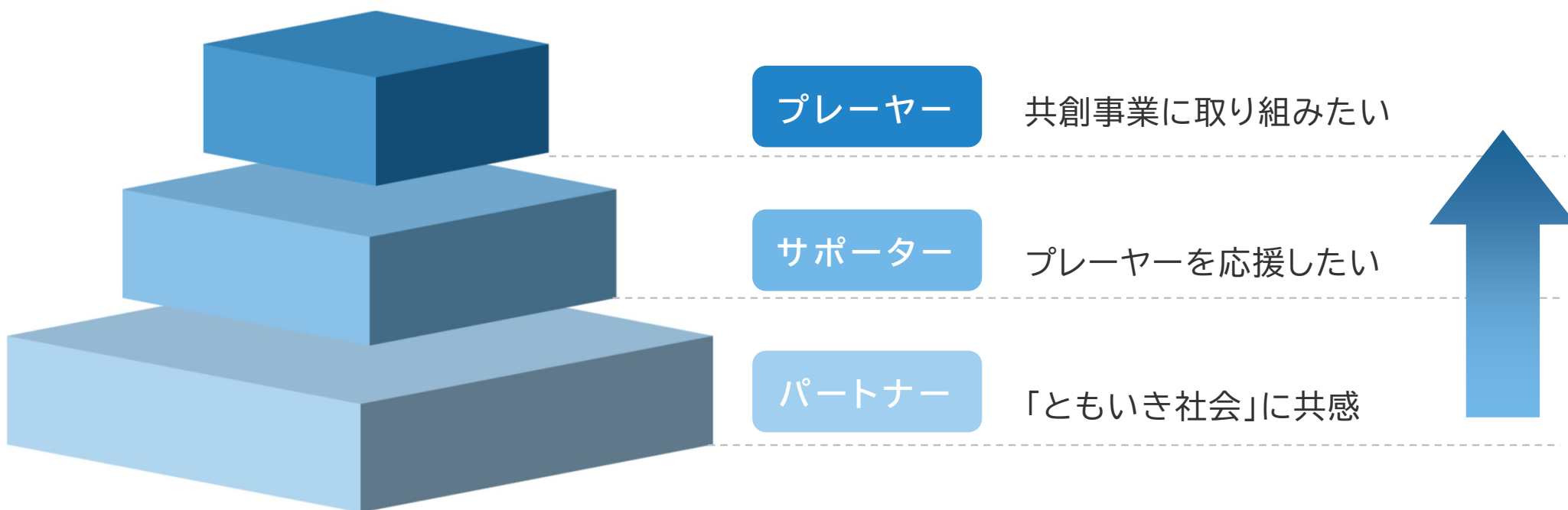
事業として、社会課題の解決に取り組む動きが活発化しており、この動きを更に加速化させたい

2-4 ともいき社会推進コンソーシアム



2-5 「共感」から「共創」へ

💡 プレーヤーだけでなく、様々なステージにいる仲間でコンソーシアムを構築



➡ コンソーシアムが、共創事業に取り組むプレーヤー化に向けた支援を実施

2-6 コンソーシアムにより活動を加速化

 **生きがいを持つことができる居場所を増やし、誰もが自分らしく活躍できる社会へ**

居場所の質・量

